

Ehime Doyu

2024

6

目次

合同入社式	2	伊予松前支部例会／会員紹介	9
新入社員研修	3	経営指針浸透塾（経営労働委員会）	10
松山支部第1地区会例会／会員紹介	4	金融の勉強会（政策委員会）	11
松山支部第2地区会例会／会員紹介	5	同友会で俳友会	12
松山支部第3地区会会員紹介／新会員オリエンテーション	6	会員掲示板	13
四国中央支部例会／会員紹介	7	理事会議事録	14
今治支部例会／会員の経営指針	8		

発行：愛媛県中小企業家同友会 編集：広報情報化委員会

【今月の表紙】緑が深まる季節（松山市丸之内）

【撮影者】津田 雅士さん

愛媛県中小企業家同友会

合同入社式

～ 新入社員をひとりぼっちにしない ～

- ◆ 日 時：4月2日(火) 10:00～12:00
- ◆ 会 場：二番町ホール
- ◆ 参加者：24名(うち新入社員6社10名)

求人教育委員長の今村暢秀さんの号令のもと、合同入社式のリハーサルが行われました。新入社員が緊張する中、挨拶にもだんだん慣れ、笑顔が垣間見えるようになって、いよいよ本番の合同入社式となりました。



田中正志代表理事の開会

田中正志代表理事からは、勇気を持って「先輩に聞く」大切さを教わりました。うまくいった時「ありがとうございます」、失敗した時は謝るということ学びました。加えて、3か月したら次のステージが見えて来ると言うお言葉を頂きました。



来賓の松田雄彦
愛媛県経済労働部部長

来賓の愛媛県経済労働部部長 松田雄彦様からは、愛媛県庁に入社したころを思い出しながら、「いつまでも初心を忘れずに飛躍して欲しい」と言う言葉が身に染みる祝辞でした。最初の3年5年が基礎を固めるというお言葉には、周りの方々も、大きく頷いておりました。集まった6社10名の精鋭たちは、緊張しながらも、目をキラキラ輝かせていました。

昨年この合同入社式に参加した先輩からもお言葉をいただきました。昨年入社 of (株)世起 西山菜緒さんより、「一日も早く一人前になるよう」アドバイスをいただきました。

「昨年、入社式に参加して責任の重さを感じたこと」「先輩にご迷惑ばかりかけていること」を話していただき、「続けていこう」と力強い言葉で締めていただきました。

愛媛大学名誉教授 山本万喜雄先生からは、「共に働く喜び」を感じるための講演がありました。山本先生から、我が同友会が「経営方針をしっかりと立てる会社が揃っていること」「従業員教育に力を入れていること」を話していただいた時には、私が同友会の一員であることを誇り高く感じました。多種多様の世の中になっても、知ろうとする人が相手を喜ばせることができ、会社になくてもならない人に成長するという言葉に、参加者は目を輝かせて聞いていました。



山本万喜雄
愛媛大学名誉教授による記念講演

資源がなくても知恵を出し合う中小企業ならではの良さ。一緒に働くことができる喜びを感じる中小企業の良さ。そういったことを感じながら、つまらんとっても共に働く喜びを感じてほしいと話していただきました。マキオ先生は、「ダジャレ」を「ユーモア」と言ってくれと話すことで、緊張を解きほぐしていました。

今回は、新聞社、テレビ局等、マスコミの取材が多かったことは嬉しかったです。午後からの新入社員研修の休み時間に、今村委員長がスマートフォンでニュースを観せると、新入社員たちは、自然と輪を作り、お互いの顔を見ながら、笑顔に包まれていました。自分たちが新入社員となった喜びと責任を感じたひとときではなかったでしょうか。

寄稿：木本 康聖さん
(木本経営コンサルタント事務所/伊予・松前支部)



新入社員研修

～ 学生と社会人の違いを学ぶ ～

◆ 講師：西村 友祐 氏

合同会社 EIS 代表社員／愛媛同友会会員

◆ 日時：4月2日(火) 13:00～17:00 / 4月3日(火) 9:00～17:00

◆ 会場：一番町ホール

◆ 参加者：新入社員 10 名



講師の西村友祐氏

今年の新入社員研修は、合同会社 EIS にお願ひしました。代表の西村友祐さんは、日頃から学生と企業の橋渡しをしています。そのためか、学生と社会人の違いをふんだんに交えた研修となりました。

それぞれの自己紹介の後、「エンゲージメントカード」というツールを使っ

て、自分の価値観を見つめあうグループ学習が行われました。緊張した合同入社式とは違い、だんだんと笑顔を取り戻し、お互いがお互いを認め合う姿は、眩しいくらいです。

「人間は変化を嫌う生き物」「誰かの常識は誰かの非常識」という話は、頭が凝り固まってしまっているベテラン社員にも聞かせたい話だと思いました。アニメのキャラクターから学ぶコミュニケーション術は、わかりやすかったのか、受講生が大きくなずく姿が印象に残りました。自分の特性を知るためにいくつかの質問がありました。その質問にチェックを入れる目はみんな真剣で、少しでも早く新社会人として立派になりたいという気持ちが溢れていました。一流、二流、三流、の解説では、全員が一流になりたいという気持ちが目の輝きから感じられました。

2日目のクリティカルシンキングでは、批判するだけではなく、どうすれば良くなるかを考える思考を学びました。私自身が銀行員時代、独身寮で会社の批判ばかりする男がいたことを思い出しました。彼が聞いていたら、真っ赤になって逃げ出したかもしれません。そういう人間に育たないように、課題を正確に把握して実現可能なアクションを行

える社会人に育ってほしいと心から願います。

PDCA サイクルのポイント、報告・連絡・相談のポイントを学びました。社会人として最初に学ぶべきものです。それまでは分かりやすい事例でしたが、今回は深い事例でした。この事例で、各自が自分自身で考えたことによって、社会人としての自覚が芽生えていく姿を見ることができました。

メールのマナーでは、SNS に慣れてしまっている人たちにとっては、驚きの連続でした。今までは、どうでもいいと思っていたことが、社会人になったら許されないことだということを感じてくれました。具体的には、わかりやすく見やすく相手のことを思って書かなければいけないということです。そのためには毎回署名を入れること、なるべく早く返信すること、急ぎの連絡ではメールは使わないこと、などが挙げられました。最初は不思議そうな顔をしていましたが、事例により納得していました。

これは知り合いの経営者から聞いたのですが、最近の若者は、電話は取らないそうです。携帯電話が普及し、家に電話がかかってこないそうです。そのため、会社で電話が鳴っても、それを取らなければならないことを教える事から始まるそうです。西村さんもこのことを配慮した指導を行ってくれました。

最後に会社で活躍する人材になるためにどうすればいいかを各々に考えさせました。そして、目指したい自分になれるためのゴール設定を行いました。

ところで、読んでくださった方に質問します。あなた自身のゴール設定はされていますか？あなた自身のゴール設定を忘れていませんか？

寄稿：木本 康聖さん

(木本経営コンサルタント事務所／伊予・松前支部)



新入社員どうして学びあいました



松山支部第1地区会 4月例会

経営指針書発表会

～ 経営指針書は自社と働く社員さんの未来計画図 ～

◆ 報告者：中舗 和範 氏 (株)アクティブ・アート 代表取締役／松山支部第1地区会
片岡 慎太郎 氏 (有)マキフーズ 取締役常務／松山支部第1地区会

◆ 日 時：4月24日(水) 18:30～21:00
◆ 会 場：二番町ホール・二番町ルーム
◆ 参加者：34名

松山支部第1地区会の例会は昨年10月に続き「経営指針書発表会」実施しました。今回は中舗和範さん(株)アクティブ・アート)と片岡慎太郎さん(有)マキフーズ)のお二人に発表していただきました。

自社を取り巻く内外環境、脅威、機会を緻密に分析されクロッシングからこれから自社は何をしていくべきかを明確に示した指針書を基に語られる「社員さんの幸せを第一に考える」経営に胸が熱くなりました。

質疑応答タイムではすべての質問に対して、明確なビジョンと情熱的でありながらロジカルな見解を示され、社



報告する片岡慎太郎氏



山口光俊地区会長の開会

員さん目線で聞いていましたがこの会社の未来は明るいと確信できるものでした。

お二人の報告を聞き会社は何の為、誰の為に、どこへ向かっていくのが明確に伝わってくる内容で圧倒されました。社員さんの夢がそのまま事業計画になることもあるとのこと。自分もお二人のように「社員さんが仕事を通じて自身の夢を叶えられる」そんな会社経営をしていきたいと思いました。中舗さん、片岡さん貴重なお話をありがとうございました。

今年も多く仲間と経営指針成文化セミナーに参加したいと思います。みなさん是非、セミナーに参加しましょう！

寄稿：高岡 直矢さん
(有)ダスキンタカモリ／松山支部第1地区会

松山支部第1地区会会員紹介：小料理屋まつもと 松本 莉沙さん

我々山本康弘探検隊は、飲み会前の楽しいひと時を求めて、三番町の路地に向かいました。今回訪れたのは、「小料理屋まつもと」です。姉妹で営まれており、店長である松本莉沙さんは元々、接待で使われるような高級料理店で働いておられました。このお店のコンセプトは「待ち合わせの時間より早く着いた時フラッと一人でも立ち寄れるお店」「お客様同士も仲良くなれるお店」です。

入会のきっかけは「お店をオープンして1年、三番町を中心に飲食の友人は多くできた。これからは他業種の間人関係を築きたい」「経営の勉強をしたことがなく、年齢を重ねるごとに勉強をしたいという気持ちが強くなってきた」ということで、(株)日の出都市開発 山本康弘さんの勧めで入会されました。

小料理屋まつもとの他にも「スナック ニューゴールド」も営業しておられ、こちらは25時まで、「まつもと」は朝方まで営業しています。

飲んだ後の締めにはおにぎりとお味噌汁をどうぞ！

寄稿：山西 亮平さん
(サンワサポート愛媛(株)／松山支部第1地区会)



左から松本綾奈(妹)さん、松本莉沙さん、山本康弘さん



スナック ニューゴールド

松山支部第2地区会 4月例会

〔企業理念、外部環境の変化への取り組み〕同友会での学びをどう活かすか ～ 失敗から学んだ意思決定 ～

◆ 報告者：川本 創氏

千代田商事(有) 代表取締役／松山支部第2地区会幹事

◆ 日時：4月15日(月) 18:30～21:00

◆ 会場：一番町ホール

◆ 参加者：31名

かつて川本さんは松山支部第2地区会の幹事長をされていましたが、保険代理店会の四国ブロック代表に就任したことを機に2017年に幹事を退任されておりました。新年度より第2地区会の地区会長に就任予定で、新たな決意で今回の報告に臨まれた次第です。

川本さんが同友会の幹事から離れていた頃は、保険業界も変革期にあり、各販売代理店は売り上げマージン率のアップを目指して、年度末には大変な思いをしていたそうです。そんな時、今治の某代理店から一緒にやらないかとの申し出があったので、渡りに船でその話に乗ったそうです。しかし、2つの会社は仕事のやり方も社風も違い、調和を優先するあまり、言いたいことも言えないような状態になり、中々うまくいかなかった。さらにその今治の代理店が、大手の代理店の傘下に入ることになり、川本さんも誘われました。確かにそうすると売り上げや損保会社からの評価ポイントに悩まなくて済む。しかし、理念やビジョンの共有のない利害関係だけで会社をくっつけることは、長い目で見てマイナスにしかならない。いざとなったら一人でやっていけばいい、と腹をくくって、自社だけでやっていくことに決めました。

そうすると不思議なことに、経営指針成文化セミナーに



左から、川本 創さん、中篤史さん

参加して作った企業理念が3割くらいしっくりこなかったのが、自分自身納得できる新たな企業理念が頭に浮かび上がったそうです。それが「人を守る 企業を守る」です。



真剣に意見交換しました

当時コロナ禍で企業の危機管理についての意識が高まった中、BCP社内研修など新たな仕事にも取り組まれましたが、保険商品を売るためという視点ではなく、「地域の困りごとを解決する」という本来の保険業のあり方を根本に据えることで迷いが無くなったそうです。

同友会で学んだ理想と売り上げをあげていかなければならない現実に悩みながら、現状の打開の道筋が揺るぎない企業理念の構築であったという内容は多くの会員に参考になるものだったと思います。

活発なグループ討論の後の、座長の中さん(株)ナカフードサービス代表取締役 中篤史さん)の楽しいまとめは「ごちそうさまでした」。

最後は今回が地区会長として最後の例会となった桑波田健さんへ花束贈呈もあり、和やかな雰囲気包まれた新しい第2地区会の船出となった例会でした。

寄稿：日野 啓介さん
(日野啓介社会保険労務士事務所／松山支部第2地区会)

松山支部第2地区会会員紹介：一般社団法人晋縁会 名越 一高さん

名越一高さんは2020年より訪問看護ステーション「えひめ地球号」に立ち上げられました。野村町出身の45歳、三人の娘さんを持つパパです。

松山市・今治市で看護師として務められた経験と、ご自身も他者と合わせ過ぎたり他者の意見を取り入れ過ぎることで自分の考えが持ちづらかった過去と、カウンセリングを受け徐々に楽になり現実が変わっていったという実体験を通し、自分もそういった支援・サービスを提供したいという想いから起業されました。訪問看護を通して利用者様、ご家族の皆様、地域の皆様との出会いを大切に、みんなで1つの乗り物をイメージして一緒に乗り込み、共生していきたい。えひめ地球号にはそんな想いが込められています。「そのままの自分で愛されて良いんだ」と穏やかな笑顔の中で力強くおっしゃっていたお姿は熱い想いが込められていて印象的でした。

同友会の活動では、福祉系企業の繋がりも増やしたいが異業種の方とも交流し、経営マインドを学んでいきたいと今後のビジョンを語って頂きました。一緒に頑張りましょう！

寄稿：森 勝彦さん
(NPO 法人家族支援フォーラム／松山支部第2地区会)



左から、津田雅士さん、名越一高さん、森勝彦さん

松山支部第3地区会会員紹介：(有)城西調剤薬局 渡部 裕之さん

地域の健康を支え「ほっとする薬局」を展開している城西調剤薬局グループ。経営者であり薬剤師でもある渡部裕之さんへお伺いしました。

スーツではなく薬局の制服を着ていた事もあり、とても優しく相談しやすいお兄さんといった第一印象。現在31歳の渡部さんは代表に就任したのが今年の6月。就



左から、白石晴奈さん、川崎暁子さん、渡部裕之さん、鎌田大輔さん

任当初は何をしていいか全く分からない状態だったが、同友会に入会して多くの経営者の方々の話を聞く中で大きく視野が広がって具体的な取り組み方も見えてきた。挑戦することを目標に掲げ日々コツコツ頑張っていますというお話がありました。

社長と薬剤師、両方の仕事に関わり多忙な毎日を過ごすなかでも、信頼される薬剤師・薬局を目指しお客様との健康コンシェルジュ的な関係作り。気軽に来店できて、ここに来たら健康になれるような健康コミュニティスペース作り。等々、夢をたくさん描いていらっしゃいます。

夢をもって目標に突き進む大切さを実感できた会員訪問でした。

※QRコードから動画も是非ご覧ください。▶



寄稿：鎌田 大輔さん

(㈱ダイオーズ四国 OCS えひめ／松山支部第3地区会)

同友会はどうゆうかい？

新会員オリエンテーション(中予会場)

- ◆ 日 時：4月12日(金) 18:30～20:20
- ◆ 会 場：二番町ホール、くいもの屋わん
- ◆ 参加者：31名

新会員13名、ゲスト1名をお迎えし、今年度3回目となる新会員オリエンテーション&入会式が開催されました。田中正志代表理事の開会挨拶のあと、司会の大坂忍さんから新会員の紹介があり、会場が大きな拍手で包まれ温かい雰囲気のなか進行していきました。

まず始めに桑波田健さんが、新会員オリエンテーション用に作成されたテキストをもとにして、主に「同友会の歴史」「同友会の組織と活動」「e.doyu、名簿アプリの活用」について、要点を絞って丁寧に説明をしてくださいました。

続いて先輩会員の体験談では、特別養護法人ホーム梅本の里統括施設長 杉本太一さんと、協和パックス(株)代表取締役 山崎剛さんから、「会社経営と同友会は車の両輪」というタイトルで報告がありました。杉本さんからは、例会のグループ討論で従業員さんの愚痴ばかりこぼしていたところ、全ては自分の考えや行動が間違っていたことを同友会の先輩会員から気付かせてもらった。同友会で経営指針を



あなたの会社の課題は？



温かい雰囲気

学び自分たちの思い描く未来を言葉にできたことで、ワクワクするような地域づくりに向かって進んでいる事などについて報告がありました。山崎さんからは、同友会で学び続けてきて2023年度は最高売り上げを達成する事が出来た。入会動機は人それぞれで自分は無理やり入会をさせられたが、異業種の方と本音で語り合う同友会がどんどん好きになっていったと笑顔で話をされていました。同友会での学びを自社経営に活かされているお二人の報告は、新会員さんに強く印象に残ったと思います。

その後「あなたの会社の課題はなんですか？」というテーマでグループ討論を行い、入会式と進み、武田正輝さんの閉会挨拶で終了となりました。

懇親会には12名の新会員さんにご参加をいただき、大いに盛り上がりました。

なお特筆すべきは、ホームページをみてゲスト参加をしてくださった中島佳代子さんが入会を決めて下さいました。

寄稿：中村 剛さん

(㈱コピー愛媛／松山支部第3地区会)

四国中央支部 4月ハイブリッド例会

〔経営計画の学び方〕気づきと成長の報告

～ 指針塾と経営指針成文化セミナーの両方を受講して学んだこと～

- ◆ 報告者：続木 満豊 氏 (株)NAD 代表取締役／四国中央支部幹事
田中 広明 氏 M&Cタナカ 代表／四国中央支部幹事
- ◆ 日 時：4月18日(木) 18:30～21:00
- ◆ 会 場：グランフォーレ
- ◆ 参加者：24名



左から、大村英幸さん、
田中広明さん、続木満豊さん

四国中央支部4月例会は、同支部会員である続木満豊さんと田中広明さんにご報告をしていただきました。今までお二人が学ばれた指針塾と経営指針成文化セ

ミナーを受講して成長したお話を聞かせていただきました。

続木さんは同友会へ入会して勉強方法があることを学んだそうです。そのおかげで考え方もいろいろ変化しているそうです。社員の教育であったり、今後この会社をどういう方向へ進めるのか目標を立てて将来のビジョンが明確になったそうです。

田中さんはもともとコミュニケーションが得意ではなかったが、経営するにあたってそれではダメだと思い、同友会で学びたいと率先して参加されています。今では周りとの接し方もとても素晴らしく、社員に対してもその対話、対応の仕方も慣れてきたそうです。学ぶことは人にとって何か影響を与えるものだと周りの方はすごく気づきます。その気づきを今後も大事にしていきたいですね。気づきがなければ前進はありませんので！

今回報告を行うことでお二人とも改めて勉強の大事さを痛感したと思われます。学ぶことを通じてそれぞれこの先のビジョンであったり問題にぶつかった時などの対処方法



報告のようす

であったり、共に学ぶことで助け合う仲間がいることを肌身で感じている事と思います。当然他の会員の方も同様に思っている事と思います。

今回の例会にはゲストの方もたくさん来られておりました。共に学べる機会を共有できることは素晴らしいことだと感じます。共に学べる仲間を増やしていくことで地域が活性化していくのは必然だと思いますのでこれからも皆さん力を合わせてこの四国中央市を盛り上げていきたいと思ひます。

寄稿：菅 好裕さん
(ネットトヨタ瀬戸内(株)めんどり店／四国中央支部)



共に学びあいました

四国中央支部会員紹介：(有)石川工作所 石川 義和さん

四国中央支部からの紹介は、いつでもどこでも「鉄のことなら俺に聞け！」のユニフォーム姿でご存知の(有)石川工作所 代表取締役 石川義和さんです。支部長を3期務めて



石川義和さん

本当に人が変わったようだと思うほど雰囲気が変わったと感じています。

常に前向きで、時代に挑戦する姿勢を持ち経営に臨んでいる石川さんは、新技術のファイバーレーザー溶接機を導入。従来に比べより高度な溶接が

可能だけでなく、操作が容易であり更に作業時間も短縮、電気代コストも五分の一。従来の技術的課題解決だけでなく将来の課題、コストや熟練技術者不足にも備えた技術となっ

ています。「社会は常に動いている。その中で競争力を持つ、特化したなにかを常に考えていかないと取り残されてしまう」。しっかりとした理念と未来を見据えた行動に、さすが同友会支部長を務めたリーダーらしい信念を垣間見ました。

寄稿：森田 文子さん
(株)かがやき総合保険企画／四国中央支部)



(株)石川工作所のホームページ



今治支部 4月例会

〔はたらく環境づくり〕はたらく幸せを考える。

～ 社員さんは幸せですか？あなたは幸せですか？～

◆ 報告者：末竹 伸氏

社会福祉法人 Sign 常務理事／今治支部幹事

◆ 日 時：4月23日(火) 18:30～21:00

◆ 会 場：今治地域地場産業振興センター

◆ 参加者：25名



左から、末竹 伸さん、松田 泰幸さん

社会福祉法人 sign の末竹伸さんに「はたらく幸せを考える」についてご報告いただきました。

現在は、相談支援専門員として多忙な毎日を過ごされてい

ます。末竹さん自身、もともとは、働くことに関してあまり深くは考えておらず、やりたいこともなかったようです。しかし、色々な方との出会いや経験をされていく中で、「はたらく」ことを深く考えるようになっていったようです。また、現在の法人で、様々な部署や役職を経験され、結果もしっかり出し、順調にっていました。

ところが、末竹さんの右腕、エースの方の退職を経験されました。その時、本当の声を聴くことができているのかと悔やまれたようです。職員さんのことを信頼していると言いながら、実際は信頼できていなかったのではないかと考え、そこで職員さんともっと話をすることで、自分の想いと、職員さんの想いのギャップに気づかれます。また、職員さんの本当の声を聞いておらず、同友会での学びも表面的で本質



考えさせられる討論



報告のようす

的なことが学べていなかったことに気づかれます。

様々な経験を通して、はたらくということは、「人生を豊かにしてくれるもの」、「人を幸せにするものでなければいけない」、「だれもがはたらく幸せを感じるためのキーワードは『人を活かす』ことだ」と再認識されました。

最後に、末竹さんから、「本当に社員さんは、あなたの会社ではたらくことで、幸せになっていますか？本当の声を聞けていますか？聞く覚悟はありますか？」との投げかけがありました。

私自身、普段から社員とのコミュニケーションはよくとっている方だと思っていました。しかし、報告や、グループ討論で色々な方の意見を聞く中で、自分はまだまだできていないと痛感しました。職員は幸せになっているのか、上辺だけじゃなく本当の声を聞けているのか、本当の声を聞くにはどうすればいいのか、など色々と考えさせられる大変良い機会になりました。

寄稿：黒川 洋輔さん
(㈸キャンパス／今治支部)

今治支部会員の経営指針：(株)まる 貝崎 哲也さん

(株)まるを訪問し、代表取締役の貝崎哲也さんからお話を伺いました。

貝崎さんは児童福祉サービスの分野を中心に、今治市・西条市に8カ所の福祉事業所を展開されています。同友会へ入会したきっかけは、「居心地が悪い所に身を置きたいと思ったから」だそうで、それは現状に満足することなく、常によりよい経営を追求する姿勢の表れでもあります。



左から、杉原一史さん、貝崎哲也さん、末竹伸さん

自身の思いがたっぷりのった経営理念や指針を作成済みですが、思うようなスピード感を持った経営の実践ができていないと感じ、諸々手を打とうと計画していた中、コロナの拡大で足踏み。コロナが落ち着いたと共に、現在進行形でバッキバキに改革を進めている最中といいます。例えば管理職・中堅・新人別に研修を実施したり、朝礼など日常的に触れる機会を作るなどしながら、経営理念や指針を社員さんに落とし込みをされているところで、2～3年後にこの成果が出るのでは、ということでした。次回の訪問が楽しみです。

そして何より貝崎さんがスゴいのはその行動力！テレビ等々で、この人と会いたい！この人の話が聞きたい！と思ったら、すぐにアポを取って行動。実際に友達になった人もいるのだとか。農福連携にも関心が強く、数年後のビジョンもお持ちです。その他、ここには書き切れませんが是非、例会での報告をお願いします！

寄稿：末竹 伸さん
(社会福祉法人 Sign / 今治支部)

伊予・松前支部 4月例会

〔従業員の採用と定着〕漢(オトコ)杉原の苦難と挑戦の道程 ～ 人に愛される会社とは ～

◆ 報告者：杉原 一史 氏

(有)周桑電気工業所 代表取締役社長／今治支部

◆ 日 時：4月19日(金) 18:30～21:00

◆ 会 場：二番町ホール

◆ 参加者：40名



左から、好永隆之さん、杉原一史さん

伊予・松前支部4月度例会は、今治支部より(有)周桑電気工業所・代表取締役社長の杉原一史さんに、さまざまな経営課題や発生する問題に対してどのような姿勢で臨み、会社を

成長させてきたのか実践事例を報告していただきました。

杉原さんは、父親が経営していた現会社に一社員として入社後、ベテランの職人さんの中で当初は自分だけが仕事が出来ないことに悩みながらも、ひとつひとつ現場の仕事を覚えながら、後継者としても経営を学び実践されてきました。

高圧の電気工事業という業種は、深夜作業や危険が伴うなど、若い世代から人気が出にくい仕事です。採用活動にも積極的に取り組まれ複数の社員の採用にも成功しますが、1年以内にどちらも辞めてしまうなど、思うように社員の定着が進まないことに悩まれたそうです。そのような中で、同友会に入会したことをきっかけに例会や経営指針成文化セミナーなどでの学びを活かした経営改革に取り組まれました。



経営体験を交流しました



報告の様子

杉原さんは経営指針書を作成する過程で、会社の理念についてあらためて前社長である父親の言葉を思い出し、経営者として大切なことに気づききっかけにもなったと語ります。日給制だった給与制度を月給制に切り替えるなど、従業員目線で安心して働けるよう職場環境の改善に臨まれた結果、ここ数年で将来を期待できる若手世代が育ってきており、着実に会社の成長を感じられるまでになってきたそうです。

例会を通じて、同友会活動の良さは経営を学び実践していくなかで、自らの成功も失敗もオープンにしそれに正面から謙虚に向き合うことで、経営者として成長していくところにあると感じました。杉原さんの報告は、まさに会社の経営危機から逃げることなく向き合い、失敗も将来への教訓にすることで愚直に経営に取り組まれてきた実践事例にあふれたものでした。「地域のライフラインをこれからもずっと大切につないでいきます」という理念のもと、地域に欠かせない存在になって欲しいと思います。ありがとうございました。

寄稿：城戸 陽一さん
(株)そごうマート／伊予・松前支部

伊予・松前支部会員紹介：(株)魅せるぜえひめ愛(愛媛プロレス) 石鎚 山太郎さん

(株)魅せるぜえひめ愛の石鎚山太郎さんを訪問してきました。今回は、砥部道場のリングの前で対談させていただきました。とても迫力がありました。

山太郎さんは前職で営業している時にプロレスののぼりを見てすぐに愛媛プロレスに入団したそうです。入団の決め手は、自分自身が変わりたいと思っていた時期だった事と愛媛プロレスが掲げている理念「プロレスで愛媛を元気に！」がとても共感できたからだそうです。

愛媛プロレスさんは、児童施設やグループホームなど年間100施設訪問を目標に活動されています。イベントを見に来た方々にはもちろん、事情があり来られない方もいらっしゃるなので訪問して「元気」を届ける、そんな理念に則した素晴らしい活動です。山太郎さんもこの活動で沢山の方々に喜んでいただき人生が変わったと言っていました。

これから同友会でしっかり学び地域に根差しエンターテ

インメントの「地産知笑」を推進していく企業であり続けますと力強く語っていただきました。

寄稿：八束 和志さん
(株)ヤツツカ／伊予・松前支部



左から、八束和志さん、石鎚山太郎さん、今村暢秀さん

経営労働委員会が「経営指針浸透塾」を開催

「共感」をキーワードに、経営指針の浸透について学ぶ

愛媛同友会は2024年度、各委員会で勉強会を積極的に開催していこうという方針を打ち出しています。その一環として、経営労働委員会では「経営指針浸透塾」を3回シリーズで実施しています。

経営指針浸透塾のキーワードは「共感」です。

経営指針を成文化する時、経営者は真剣に社員のことを考えながら作りあげていきます。そうしてできあがった経営指針なのに、なかなか社内で浸透しない理由の一つが、社員に真意が伝わっていないということです。経営指針への理解を進めるため、社員に向けて働きかける(学習会など)だけでなく、経営指針の方を社員目線に翻訳していこうというのが、この浸透塾での学びです。

講師は居木義典さん(徳島同友会 会員/サステナブルパートナー 代表)。経営指針を成文化したものの、「経営者一人で頑張っている気がする」「社員と共感しあえる関係を築きたい」「チャレンジしていく社風を創っていききたい」と悩んでいる会員が対象で、14社から、経営者と役員・社員合わせて23名が参加しています。



講師の居木義典さん

4月9日の第1回では「社長と社員のズレを知る」と題し、経営者が想いを込めて作りあげた経営指針が、なぜ社員に伝わらないのかを考えました。社員一人一人の役割や立場、年齢などによって響く言葉やポイントが違うことを学び、彼ら



経営者と社員の目線のズレについてグループ討論

に伝わるように翻訳することの重要性を認識して浸透塾のスタートを切りました。

これを受けて、第2回では「理念を社員目線に翻訳する」、第3回では「『経営者と社員はパートナーである』ということを社内で共有する」をそれぞれテーマに据え、グループ討論を交えながら学びを深めています。

経営労働委員会では今後も、経営指針成文化セミナーだけでなく、「企業変革支援プログラム ver.2」の活用や、浸透塾など、「人を生かす経営」の実践に繋がる様々な学びの機会をつくっていきます。ぜひ、役員の皆さんと一緒にご参加ください。

寄稿：大北 雅浩さん
(愛媛同友会 事務局)



会場とZoomのハイブリッドで開催



愛媛県中小企業家同友会 経営労働委員会 経営指針浸透塾
理念経営のkey wordは『共感』
～経営指針は浸透していますか？～

●このような方はご参加ください！
・社長ひとりで頑張っている感じがする。
・社員と共感し合える関係を築きたい。
・チャレンジしていく風土を創っていききたい。
※経営指針を成文化していることが受講条件です！

●プログラム(3回シリーズ)

第1回:社長と社員のズレを知る

第2回:理念を社員目線に翻訳する

第3回:「社員はパートナー」を共有化

●講師
居木 義典氏
サステナブルパートナー 代表
徳島同友会 環境経営委員長

●開催
○講義 ○事例紹介
○ワークシート実演 ○ディスカッション

日程
第1回:4月9日(火)
第2回:5月10日(金)
第3回:6月5日(水)
時間:18時30分～21時

会場
●一番町ホール
(松山市一番町2-4-8 丸亀第一ビル)
●Zoom
(参加者にお知らせします！)

参加費
1社(3名まで):1万円(全3回分)
お申し込み
e.days、またはQRコードから！
※締切:4月5日(金)

愛媛県中小企業家同友会事務局 TEL.089-948-9920
〒790-0003 愛媛県松山市三番町1-11-10 3階301 メール:info@e-days.jp

〔金融の勉強会（政策委員会）〕 中小企業が地域金融機関から 借入れをする時に知っておくべきポイント

～ 中小・地域金融機関向けの指針の変遷など ～

◆ 講師：宮本 克久 氏 財務省 四国財務局 松山財務事務所 所長
重松 孝尚 氏 財務省 四国財務局 松山財務事務所 理財課長

◆ 日時：4月17日(水) 18:30～21:00
◆ 会場：同友会事務局 & Zoom (ハイブリッド)
◆ 参加者：16名

同友会の理事会において2024年度は、同友会経営者大学に代わる学習会を各委員会で企画するように、という提案がありました。それを受けて今回の勉強会を開催するに至りました。

年初、日本銀行の金融政策が転換し今後の金利上昇が見込まれ、経営に与える影響が心配でした。来年度といわず早い段階で金利の上がる経済状況について学び備えたい。そのための金融に関する学習会を開きたいという思いで企画しました。



講師：宮本克久所長



講師：重松孝尚課長

今回の学習会で学んだこと

- ① 災害にあった時の債務整理に関するガイドラインや、地震保険制度は官民共同の保険であるといった内容は知っておくべきことです。財務事務所は、被災した時の金融上の措置や経営再建の相談を行っています。これらの知識はBCPの作成や見直しに役立つものです。
- ② 金融行政の歴史についての説明では、その変遷と中小企業家同友会運動の歴史とが重なり、改めて同友会運動の大切さ・先進性を感じました。
- ③ 経営者保証に関するガイドラインの説明は、改めて内容を経営者に知らせる必要性を感じました。家族経営から企業経営へ脱皮するためにも、会社と個人資産の公私混同をなくし、定期的な金融機関への決算報告を通じてコミュニケーションをはかること。経営指針の中に財務改善計画を位置づけ、金融機関の信頼と信用を得て良好な関係を作ることが会社の発展につながります。
- ④ 特にお願していた金利についての説明では、資料説明と質疑応答によりいくつかの素朴な疑問が解決しました。融資を申し込む場合、複数の金融機関に同じ資料を提出しても、融資に結び付く場合と結びつかない場合があります。また、金融機関がどのような基準で貸し出しを行っているか、金利を設定しているか、というところも説明がありました。どちらも各金融機関の経営方針によるようです。また今後の金利動向は日本銀行及び日本政府の動向を注視していく必要があります。
- ⑤ 同友会が行っている地域づくりの活動で、今回の勉強会をきっかけにして産官学の一体となった仕組み作りが進むことが期待されます。

財務局のホームページで業務内容を拝見すると、企業経営に直接関係するものと間接的なものがあるようです。国有財産の売却・金融機関の監督は身近なものに思いました。財政教育プログラムや子育て世代向け講座などの出前講座もしていただけるようです。また政策に関する調査は委員会として関心のあるところです。

勉強会の講師を務めていただいた松山財務事務所の宮本克久所長、重松孝尚理財課長のお二人にお礼申し上げます。ありがとうございました。

なお、この記事は、参加者の皆様のご意見および感想文を参考に作成しました。

※財務省財務局について詳しくは同局のホームページから

・各部門の業務内容：財務局 (mof.go.jp)

・出前講座のご案内：財務局 (mof.go.jp)

をご覧ください。

寄稿：米岡一嘉さん（オーガスト／政策委員長）



勉強会のような様子

同友会で俳友会

六月になりました。梅雨の季節です。梅雨にまつわる季語は「走り梅雨」「早梅雨」「荒梅雨」「梅雨の月」「梅雨夕焼」など色々あります。鬱陶しい季節と嘆かずに、今の時期だから詠める俳句を詠んでみませんか。



◆最優秀賞

父の日にスタメンサード初ヒット

武田 正輝さん(恭栄自動車(株))

一生懸命練習してきて、ようやくつかんだスターティングメンバーでの出場。その日は奇しくも父の日でした。普段は仕事で忙しい父も、今日は子どもの晴れ姿を観戦です。スタメンという「父の日」のプレゼントに加え、初ヒットを放つ活躍です。観戦する父と、選手として躍動する子の興奮が伝わってきます。六月第三日曜日のワンシーンを上手く切り取りました。

◆特別賞(試合終了で賞)

終了の笛荒梅雨に立ちすくむ

中村 剛さん(株コピー愛媛)

「荒梅雨」は激しい梅雨の雨を表す季語です。善戦空しく試合終了の笛が響き渡りました。試合終盤はこちらが圧倒的にゲームを支配していたのに…。激しい雨に呆然と立ち尽くす選手の姿が目には浮かびます。

◆特別賞(牡丹賞)

月日過ぎ牡丹三輪父恩ぶ

大野 智加子さん(株コピー愛媛 元社員)

牡丹が三輪咲きました。父が好きだった牡丹の花です。父が亡くなって月日は過ぎましたが、ことあるごとに父を思い出します。

◆特別賞(六月生まれの本音で賞)

嫌だけど嬉しくもある梅雨生まれ

藤原 里穂さん(愛媛同友会事務局)

六月生まれの人の本音でしょう。湿り気の多い季節ですが、紫陽花は美しく蛭は魅惑的です。自分の誕生日は麗しいものです。

◆特別賞(立葵賞)

異世界の風情を運ぶタチアオイ

竹河内 博之さん(愛媛同友会事務局)

立葵の花に作者は「異世界の風情」を感じ取りました。中七「運ぶ」の措辞により、立葵が現世界と異世界の橋渡しになっていることが伝わってきます。カタカナ表記の「タチアオイ」ですと学名的な表記に感じられますので、季語としての季感を表現するには漢字で「立葵」とすると良いでしょう。

◆特別賞(蛭狩賞)

幼い日懐かし川辺蛭狩り

國光 重子さん(株SANPUKUフューチャー 津田さんのお義母様)

幼いころの蛭狩りを懐かしむ俳句です。幼き日のどんなところが懐かしいか、具体的に表現するとオリジナリティが増します。
(例) ネクタイの父の背中や蛭狩り

七月号 兼題

「極暑」「夕焼」「サングラス」「向日葵」

「空蟬(うつせみ)※蟬の抜け殻のこと」



7月 投句QR
締切 6月15日

八月号 兼題

「熱帯夜」「朝焼」「盆踊」

「法師蟬」「朝顔」

いずれの兼題で投句下さっても構いません。また、兼題に拘らず自由に詠んでいただいても構いません。また、兼題に拘らず



8月 投句QR
締切 7月15日

講評：高橋 大輔さん(広報情報化委員)

最優秀賞の武田正輝さんには、表彰状とセラピニスタ律(日野大志朗さん/松山支部第3地区会)のステキな賞品を差し上げます。

セラピニスタ律のポ

ディケア60分で心身ともに整えていただき、日々の業務を効率化させましょう。



日野大志朗さん



お済みですか!?「同友会名簿アプリ」のインストール

愛媛県中小企業家同友会では、会員同士のコミュニケーションを促すとともに会の活性化を目指し、「同友会名簿アプリ」を導入しました。

名簿の検索・閲覧はもちろん、メッセージの送受信や無料通話、スケジュールの確認も可能な便利なアプリです。非常に便利です。

ぜひインストールしていただき、ご活用ください!

※最初のログインにIDとパスワードが必要です。e.doyuと同じものです。お分かりにならない場合は事務局までお問い合わせください。

※パソコンでの利用も可能です! URL: <https://web.doyumeibo.jp/#/>

※今後、会内の公式の連絡の取り取りは名簿アプリに集約していきたいと考えております。

【お問合せ】愛媛同友会事務局 電話: 089-948-9920 メール: info@ehime.doyu.jp



新会員のご紹介【6名】(4月理事会承認)

弘田 勉さん (ひろた つとむ)

松山支部第2地区会
 (株)京屋 代表取締役
 婚礼用貸衣裳、結婚式場運営
 〒790-0002 松山市二番町2丁目7-13
 TEL: 089-947-0117
 紹介者: 岡本悠己中小企業診断士事務所 岡本 悠己

阪本 ひとみさん (さかもと ひとみ)

松山支部第2地区会
 心逢(ここあ)代表
 スナック
 〒790-0002 松山市二番町1丁目4-9
 CITYビル403
 TEL: 080-1990-8558
 紹介者: (有)三和興産 渡部 伸哉

川本 進一さん (かわもと しんいち)

松山支部第1地区会
 川本電工(株) 代表取締役
 電気工事業
 〒791-1112 松山市南高井町234番地
 TEL: 089-975-1990
 紹介者: (株)アクティブ・アート 中舗 和範

中島 佳代子さん (なかじま かよこ)

松山支部第2地区会
 DIGダンススクール 代表
 ダンススクール
 〒791-0215 東温市北野田386(DIG STUDIO)
 TEL: 089-961-1354
 紹介者: (株)SANPUKU フューチャー 津田 雅士

廣田 勇喜さん (ひろた ゆうき)

四国中央支部
 (株)四国PCサポート 代表取締役
 地域密着型クラウドサービス、企業向けセキュリティ対策、企業向けシステム開発、ホームページ・ECサイト企画制作、PC販売、修繕保守
 〒799-0101 四国中央市川之江町2139-1
 TEL: 0896-22-3981
 紹介者: (有)石川工作所 石川 義和

吉野 政也さん (よしの まさや)

松山支部第2地区会
 ヨシノ(株) 代表取締役
 防水工事業
 〒790-0942 松山市古川北1丁目24-6
 クレール古川北103号
 TEL: 080-1998-9924
 紹介者: (株)BLOOM WORKS 北松 知美

会員一人がひとりのゲストを!

愛媛同友会は“仲間づくり運動”を推進しています。

共に学ぶ仲間を増やすには、会員の皆さんからのご紹介が欠かせません。
 「経営者を一人ぼっちにしない」「会員は互いの辞書の1ページ」。
 物価高騰や賃上げなど、経営課題は山積していて、経営の勉強をしなければ企業の維持・発展が難しい時代となっています。
 まずは例会等へのゲスト参加から。
 お知り合いの経営者をご紹介ください。

ご紹介はこちらまで!

愛媛同友会事務局
 TEL: 089-948-9920
 メール: info@ehime.doyu.jp
 ※メールの方は件名に
 【ゲスト紹介】とお付けください!

このたびのじゃこ天

その一、宇和島・瀬戸の新鮮な魚を使用
 その二、余か物を使用していません。素揚げ!
 その三、天然岩塩使用

〒790-0004
 愛媛県松山市大街道3丁目7-4
 (松山城ロープウェイ乗り場斜め前)
 TEL・FAX: 089-935-8622
 HP アドレス: http://umajaco.jp



伊子 さつま

あったかご飯にかけただけ
 えひめ南予・中予地方で今も食卓にのる
 麦みそと海の幸・山の幸を
 まぶして食べる郷土の味



ギノ-みそ 株式会社

2023年度 愛媛同友会 第12回理事会 議事録

【日時】 2024年4月25日(木) 18:30～20:30 【会場】 二番町ホール・Zoom

【出席】 理事22名 委任2通 事務局3名 【議長】 三好 大助 【議事録】 藤原 里穂

開会挨拶：米田 順哉

支部・地区会活動で悩み試行錯誤されていることと思います。その悩みの答えが集約されている「同友会運動発展のために」の読み合わせをだまされたと思って、改めてしてみてください。さらに団結して2024年度も走り切っていきましょう！

承認事項

- (1) 入退会承認 入会：6名、退会：6名。会員数：407名
(期首：407名) …大北 → 承認
400名を超えての年度のスタートが切れました。引き続き、ゲストへの丁寧かつ迅速なフォローをしていきましょう。
- (2) 第12回経営フォーラムの決算の承認…大北 → 承認
黒字で着地。

総会議案に関する承認事項

- (1) 第40回定時総会議案(第1号・2号・3号)の承認
…事務局 → 承認

報告事項

- (1) 全研 in 愛媛についての進捗報告…渡部
懇親会はANA クラウンプラザホテルで行うことが再決定しました。
また、実行委員会の三役、事務局、中同協事務局と打ち合わせを行い、本来の姿である「中小企業問題を研究する集会」として、報告者とは別でアドバイザー(各専門家)を立てる分科会を取り戻していく方向性を確認しています。
- (2) 定時総会における全研 in 愛媛記念企画について…渡部
2023年三重全研での実行委員長の平松洋一郎氏を招き、経営実践報告と三重全研を経験してお話をいただくことになりました。
- (3) 愛媛同友会ホームページ見直しプロジェクトの進捗報告
…武田・竹河内
ホームページ見直しのターゲットは主に入会候補者。入会に繋げられるような分かりやすい内容を想定しています。ホームページ完成目標は、2月開催の愛媛全研をにらんで10月です。
- (4) 理事会を基本的にリアル開催にすることについての提案
…米田
Zoomが当たり前になり便利ですが、渡部副代表理事がずっと言っている“熱伝導”するためには、やはりひざを突き合わせて話をするのが大事です。遠方ややむ

を得ない場合は仕方ないですが、特に中予圏域の理事は極力リアルで集まりませんか？結束を高めながら、喧々譁々やりましょう！

上記提案に対し、今後、開催日程や場所などの検討も含めて継続審議することになりました。

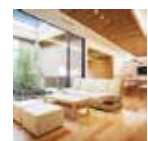
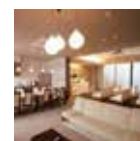
- (5) 2024年度正副代表理事会議と理事会の日程について…大北
<正副代表理事会議>
基本的に第2木曜の17時30分～19時30分
<理事会>
基本的に第4木曜の18時30分～20時30分
報告事項(4)に付随して、上記日程を基本とし、集まりやすい日程に変更することも視野に入れて継続協議していきます。
- (6) 愛媛同友会役員研修の実施についての報告…米田
単発ではなく、継続的に役員研修をやっていく必要があります。参加しやすさを最優先して、参加費やZoom開催などを設定していますので、理事だけでなく、各支部・地区会の多くの方に会員の皆さま是非ご参加ください。
- (7) 各支部・地区会からの報告…議事録参照
7/26に報告者として宮崎本店の宮崎由至さん(三重県)をお招きし、松山支部と伊予・松前支部の合同例会を開催予定。是非、例会へご参加を。…武田
- (8) 各委員会等からの報告…議事録参照
広報情報化委員会：会報誌7月号は総会特集号のため、会員紹介情報はなし…武田
- (9) その他
1) 総会議案関係のスケジュール確認…大北
2) 各種会合の日程調整について…大北
支部・地区会・委員会で会合を開催する際、バッテリーを避けるため、まず事務局に日程の相談してください。事務局が責任を持って調整します。
- (10) 全国・他団体行事について
1) 女性経営者全国交流会 in 大阪の案内…大北
6月13日(木)～14日(金)、大阪で開催予定。

閉会挨拶：佐藤 慎輔

理事会を松山でリアル参加した際は、SDGsのために電車移動をして、是非お酒を交わしましょう。

5/16に四国中央支部で条例推進部長の熊井さん(熊本県)をお招きして、憲章条例のワークショップ例会を行います。休眠会員さんへの声掛けも行っています。同友会の会員として学ぶ必要があり、その第1歩として行います。

式場は、選択する時代です。



道後
来住
久米はなれ

【月心グループ】
家族想ホールリアン

Tel 089-914-4111
https://kazokusouhall-lien.gessin.co.jp

ダスキン タカモリ

エアコンクリーニング
オーダーマット作成
害虫、獣駆除
家事代行サービス

代表取締役 高岡 直矢

公式LINE

0120-44-8886

式場は、選択する時代です。

道後
来住
久米はなれ

【月心グループ】
家族想ホールリアン

Tel 089-914-4111
https://kazokusouhall-lien.gessin.co.jp

世の中の「ありえない」をカタチに



**株式会社
フェローシステム**

住所：〒790-0804 愛媛県松山市中一万町7番地
TEL：089-987-6046 FAX：089-987-6047
MAIL：info@fellow.co.jp HP：https://www.fellow.co.jp/




清水屋クリーニング。

ALTERATION & CLEANERS

私たちが考える良いワイシャツとは、
エリが綺麗なこと。
着心地がしなやかでハリがあること。
清潔でいられること。

E-mail shimizu@infomadonna.ne.jp TEL 089-941-7388
〒790-0053 愛媛県松山市竹原4丁目8-47 FAX 089-947-2833



矢野質店

有限会社矢野商事 (矢野質店)
住所：松山市花園町2番地3 電話：089-941-4044



愛彩館 愛大附属病院内 ☎089-955-2008
ちのび茶屋 旧空港通り ☎089-968-6836
嫁の蔵 HIMENOKURA ☎089-947-6817

Issei Group いっせいグループ **グループ店**
夢えがお 平和通り ☎089-994-6656
haco. Cafe+Bar 御生田店 ☎089-935-8558
多喜多 宮田町 ☎089-933-6716



弁護士法人 たいよう
四国の躍進は地域企業と法律家の連携で

愛媛県弁護士会所属 代表弁護士／吉村紀行

愛媛県 松山事務所 **愛媛県 大洲事務所**

☎ 089-907-5601 ☎ 0893-59-0353

リース車両メンテから、愛車の「困った」、点検まで
トータル・カーメンテナンス
恭栄自動車株式会社



松山市空港通1丁目8-2 〒790-0054
TEL 089-972-1228(代)
FAX 089-971-4419

保険調剤・ヘルスケア

平野薬局グループ

株式会社 平野

〒794-0028 今治市北宝来町2丁目2-22
TEL (0898) 32-0255
FAX (0898) 32-0350



税理士法人 **asitao**
(あしたお)

— 明日を拓くパートナー —

安部 真 / 井上 徳之 / 近藤 杜 / 十河 篤史

〒790-0066 愛媛県松山市宮田町186番地4 松山駅前ビル2F
TEL：089-948-8294 FAX：089-948-8296

ICTの知識や技術を活用し、お客様の夢をかなえます。



WEB サイト制作・運用・保守
セキュリティ運用・関連商品導入
システム開発・サーバ構築
ネットワークインフラ構築・電話設備
各種機器販売

株式会社ディースピリット
〒791-1102 愛媛県松山市来住町1430番地1
TEL：089-948-4100 FAX:089-948-4101



SANWA
有限会社 三和興産



消防・防災の専門商社

株式会社 岩本商会

災害に強いまちづくりをお手伝いします

本社 松山市大手町一丁目 10 番地 1
TEL089-947-2111 FAX089-947-2116
高松支店/宇和島営業所/姫原倉庫
<https://www.iwamotosyokai.co.jp>



二幸送風機株式会社

REALIZE TWO HAPPINESS

私達は、「風の匠」として、常にファン技術の可能性に挑戦し、社員の希望とお客様の感動のふたつの幸せを実現できる会社創りをめざします。

本社・工場 〒791-8022 ☎ 089-925-6401
愛媛県松山市美沢二丁目3-7 ☎ 089-925-6259

社員、顧客のふたつの幸せを実現する企業を目指して

<http://www.nikofan.com/>

家族支援フォーラム

地域生活支援センター



夢ポケット

公式ホームページ



〒791-8012 松山市姫原2丁目3-21 ☎ 089 (924) 8989

MOVE YOUR HEART!

服部製紙株式会社
HATTORI PAPER MFG. Co., Ltd.

〒799-0112 愛媛県四国中央市金生町山田井171-1
TEL0896-58-3005 FAX0896-58-3306
<http://www.hattoripaper.co.jp>



ENEOS 株式会社特約店

～灯油・軽油・A重油の配達もお任せください～

日興石油株式会社

本社の川 S 松山市湊町4丁目1番地2 089(931)3221
三番町 S S 松山市三番町6丁目4-17 089(941)7685
カーフォートかもがわ S S 松山市鴨川2丁目17-1 089(978)1616
和気 S S 松山市和気町1丁目473-1 089(979)2044
配送センター 松山市空港通4丁目3-39 089(972)1002

ハト飛来防止用忌避剤
「ハートジェル」販売・施工代理店

株式会社トータル・ビル・サービス

松山市松前町2丁目8-3

TEL 089-946-3255



ハトの被害に頭を抱えていますか? 「ハートジェル」はハトの習性を研究して完成した、ハトを傷つけずに追い払う特殊ジェルの忌避剤です。テスト施工無料。

※器具やネット等の取り付けと違い、建物の美観を損ないません。

※効果は1年以上持続し、添付面を汚染することはありません。

お気軽にお問い合わせください。



あした 環境と未来を考えるシステムの包装商社

株式会社 パステムミツワ

本社 〒791-8507 松山市久万ノ台695番地1 TEL 089-925-7811
中央市場営業所 〒791-8016 松山市久万ノ台348番地1 TEL 089-924-338C
宇和営業所 〒797-0045 愛媛県西予市宇和町坂戸542-4 TEL 0894-62-898C
新居浜営業所 〒792-0872 新居浜市坂生3丁目310-11 TEL 0897-67-178E
広島営業所 〒733-0804 広島市西区山手町17-3 TEL 082-235-100E
高知営業所 〒780-8040 高知市神田971-1 TEL 088-833-343E
徳島営業所 〒771-0204 徳島県板野郡北島町観音寺100-1 TEL 088-698-158E
香川営業所 〒761-2403 丸亀市綾歌町同田西1081番地18 TEL 0877-35-701C
パルマート久万ノ台店 〒791-8016 松山市久万ノ台684-1 TEL 089-924-247E



和洋菓子製造

株式会社 世起

愛媛県伊予郡松前町北川原 1240-1
TEL089-984-6658

よりよいくらしの想いをかたちに

共同購入・宅配・店舗・福祉・共済・旅行・プレイガイド



コープえひめ

本部/松山市朝生田町 3-1-12
Tel (089) 931-5201
<http://www.coop ehime.or.jp>



あったかい味
お届けします

株式会社

ナカ フードサービス

NAKA FOOD SERVICE

松山市大可賀2丁目2-12

☎952-1156